



菊水

そろそろ、大人の旨さがわかってきた。

菊水酒造株式会社
〒957-0011 新潟県新発田市島湖750
www.kikusui-sake.com

お問い合わせお客様相談室
☎0120-23-0101 FAX 0120-23-5254
受付時間/平日10:00～17:00 (土・日・夜日を除く) お酒は20歳になってから。

県立新発田病院跡地整備事業

ふだんは賑わい広場 非常時は一次避難所

県立新発田病院跡地、防災機能高めて整備進む

充実した防災機能を持つ大規模な都市公園として整備中の県立新発田病院跡地。完成後の公園面積は3.3ヘクタール、有効避難面積は1.9ヘクタール、一人あたりの避難面積を2平方メートルとすると9千500人が避難できる。

避難場所となる芝生広場には暗渠が附され、災害で水道管が破損した場合に備えて「飲料水兼用耐震性貯水槽」が埋設されることとなり、12月13日に市民に公開された。

「飲料水兼用耐震性貯水槽」は、内部に100立方メートル(2リットルのペットボトル5万本分)の水道水を蓄えることができる。これは9千500人に1日3リットルの飲料水を3日間給水できる量だ。また、非常時は消火用水としても使用できるように設計されている。

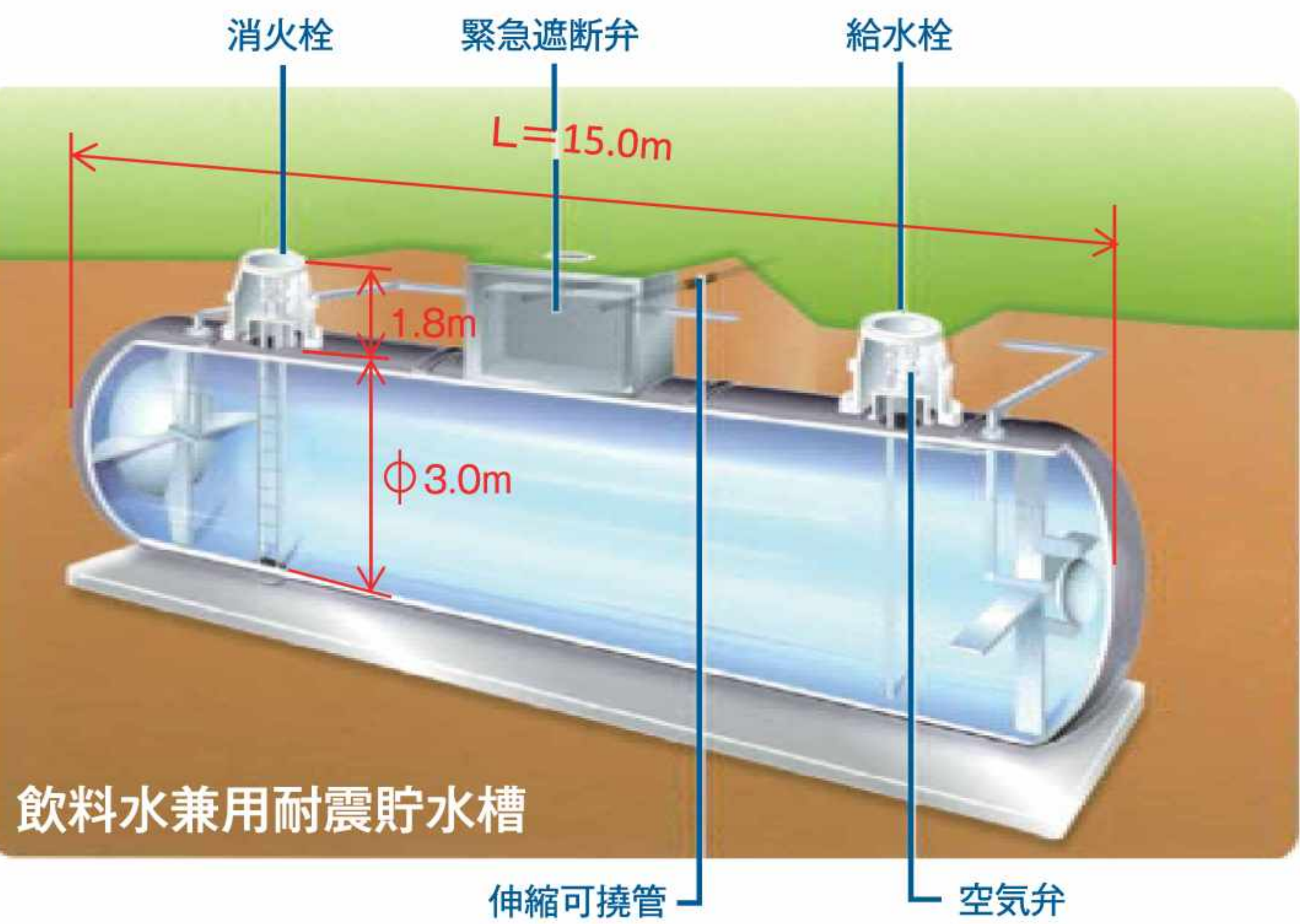
水槽は鉄製で長さ15メートル、直径3メートルの円筒形だ。水道本管に接続されていて普段は水道本管の一部として機能する。いわば非常に太い水道管だと思えばいい。しかし、災害時は自動的に水道本管と遮断されて貯水槽になる。普段は水道本管の一部であるから常時新鮮な水道水が確保されるのが特徴だ。また、給水栓設備は貯水槽と一体型であるため、災害時に分離することはない。

東日本大震災発災時、千葉県浦安市にも非常用の貯水槽があった。しかし、給水栓設備と貯水槽が一体型でなかったため、地震の揺れで分離したうえ、液状化で地上に浮き上がって使えなかった。今回設置される貯水槽は耐震設計、その心配はない。また、新発田市街部は強固な岩盤層まで約15～20メートルあるうえ、地下水位は5～6メートルと高い。したがって地震時は液状化が起きやすい。液状化が起きると貯水槽全体が浮き上がる心配がある。そこで貯水槽の周りを幅40センチの鋼矢板144枚で隙間なく囲い、基礎部分を鉄筋コンクリートで固め、なおかつ埋設土に液状化しにくい改良土を使うなど、万全の液状化対策を附した。

災害時には手押しポンプ、エンジンポンプ併用で避難者に給水することになる。



※貯水槽・便槽は地下に埋設される



飲料水兼用耐震貯水槽

伸縮可撓管 空気弁

民検討委員会が設置され、21年2月に「整備構想」が、22年8月に「整備計画」が議会に提出された。

基本計画では「対象地区が新発田城址に隣接していることから、歴史・文化、賑わいをコンセプトとし、市中心部に位置することから、公園機能・防災機能の向上に資する整備を行う」としている。つまり、平時の公園機能と非常時の防災(平坦地の確保・非常用便槽整備など)を「効率的に共存」させるのだ。

その後平成23年3月発災の東日本大震災を受けて、当初計画になかった「飲料水兼用耐震性貯水槽」などが追加され、防災機能が強化されたこととなった。

平成24年3月には防災機能を持つ公共施設として利用されることを前提に、県から土地を約7億4千万円で取得し、25年度から整備工事にかかった。

整備は短期(用地取得後5年間)、中長期(用地取得後6年以降)に分けられ、短期は公園整備(防災機能)・駐車場およびイベント開催用基盤など、中長期は特養二の丸の移転を前提とし、主に歴史・文化・生涯学習施設建設などがメニューとしてあげられている。

公園・駐車場・防災機能部分は28年3月には完成し、4月から供用される見通しだ。防災機能としては貯水槽・便槽・非常用電源およびコンセント、緊急物資積下し帯(シエルター)、備蓄倉庫、かまどベンチなどが設置される。便槽は9千500人が3日間使用可能な容量を持つ。

電源は3相200ボルトにも対応し、イベント時には業務用調理器具も使用できる。短期の総工費は約7億円で、国の補助金・交付金と合併特例債が活用され、市の一般財源は約1億2千万円と見込まれる。

散策やイベントなどで大いに利用されることを望むが、本市では楡形断面などの活断層が確認されている。備えは必要である。

コラム

教養と教育



柚子

▼家庭菜園の真似事をして、黒豆と柚子だ。梅もある。狭い土地にこれ少くも植える▼黒豆は完全しないうちに採ってエダマメで楽しむ。余りは正月のお節料理になる▼柚子は亡くなった父が昔に植えた。「ここが北限だ」と自慢げだったが、どうやら村上辺りでも栽培しているらしい。何しろ温暖化、そのうち蜜柑もなるかもしれない▼ビートたけしさんの兄、大学教授の北野大(まさる)さんはマンシオン住まいのペランダを「キタノファーム」と称してトマト、キュウリ、それとゴーヤを育てている。すべてプランター栽培だ▼母親のキクさんから「男子厨房に入るべからず。男は仕事だけしてろ。その代わりひとかどの男になれ」と育てられ、その教えを守って学問一筋、野菜は育てるだけで料理はしない。「一粒の種からいっばい成るのが面白い」▼そんな彼、晩年の母を引き取り、死ぬまで面倒をみていた。「母は最期までとても元気でした。理由、それは教育と教養があったからです」▼彼の言う教育とは「今日行くところ」であり、教養とは「今日用があること」だとか▼人は求められて、誰かのためにながしかの用を足すことが生きがいになる。お年寄りには大事にするだけでなく、体が利くうちは仕事をしてもらった方がいい。認知症の予防にもなる▼遅き朝雪積もりたる柚子の枝。季節なりになってしまった。(谷敷を、阿部)

2期の方針を二階堂市長、 施政方針を議会答弁

12月議会から、今後4年間の市政運営方針についての答弁を紹介する。今回は農業、子育て支援、教育問題などに対する質問答弁を掲載する。なお、質問答弁とも概略である。

川崎孝一議員

質問① 施策実現のための財政的裏付け
市長は「住みよいまち日本一健康田園文化都市・新発田を掲げて2期目をスタート、「産業振興」「少子化対策」「教育の充実」と大変分かりやすい。しかし、これを裏付けるためには財政的裏付けが必要だ。また、新市庁舎・駅前複合施設建設と5年間で102億円以上の事業費が求められる。資材・労務単価上昇で追加予算化が必要にならないか。」

質問② 市職員の市内居住を推進

「住みよいまち日本一」を実践しているのが市職員だが、市職員で市外に住んでいる方はどれくらいいるのか。市内に住んでほしいと言えないのか。」

質問③ 持続する公共交通体系の確立を

「住みよいまち日本一」は便利でなければならぬ。持続性のある生活交通手段を確立しなければならぬ。聖籠町はコミュニティバス、阿賀野市では福祉バス、胎内市では「ママンドタクシー」を行っている。新発田市では毎日運行ではなく曜日を決めて運行して欲しい。高齢者・交通弱者対策も大切だ。」

答弁① 増収増・基金活用・経費削減で対応

1期目から「産業振興」「少子化対策」「教育の充実」を本柱にすべく、2期目は人口減少にストップをかけ活力ある新発田を訴えてきた。2期目は3本柱を継続させるだけでなく「バーションアップ」させなければならぬ。「産業振興」では「仕事」雇用を増やすために、産業基盤の充実と高度化を図る。

「少子化対策」では、妊娠から切れ目のない子育て支援を行う。「教育の充実」では子どもたちの学力向上を図る。まずは新市庁舎・新発田駅周辺整備・駅前複合施設建設・街路事業など期限のある合併特例債事業を完成させる。次に「実行プラン」に掲げた施策に一つずつ取り組む。大型建設事業に伴う資材・労務単価上昇には、将来にわたり市税増収につながる施策への取り組みや財政調整基金・減債基金など今ある財源を計画的に使うことも、市長等三役給与および職員の総人件費・および経費削減を図って健全な財政運営に努める。」

答弁② 市職員の市内転入転出は差し控える
平成26年12月1日現在、正規職員数は871人で、うち市内居住者710人、市外居住者161人。市内居住者の割合は81.5%だ。市長自身としては「可能な限り市内に住んでほしい」と思っているが、職員それぞれの事情で市外に居住することに就いて「市内への転入を斡旋するような発言は差し控えている。」

答弁③ 公共交通は地域ごとに順次進める

円滑な移動手段・公共交通を早期に整備し、高齢者や体の不自由な方など、いわゆる交通弱者を救いたいという気持ちは議員と同じ。しかし、交通事業者との調整・法の規定・多額の経費という問題があり、市全域を一気に解決することは難しい。そのため、北信越運輸局、国・県・市の関係部局、JR・バス・タクシー等の交通事業者等で構成する「新発田市地域公共交通活性化協議会」で取り組みを進めている。

市内を8地区に分けて、これまでは加治・菅谷地区、川東地区および本庁地区の公共交通を改善してきた。今後は東中学校区の小学校統合を契機として、赤谷・米倉・松浦・五十公野地区の見直しが始まる。その後、紫雲寺地区、豊浦地区と小学校統合に合わせて順次進める。統合計画のない佐々木地区、統合が終わっている加治川地区についても当然の取り組みが必要だ。

交通手段は学校統合で導入するスクールバスを活用することが基本だ。各地区と検討を進めていく中で、運行形態やコミュニティバス、デマンドといった運行手法が決まるだろう。交通弱者対策は「新発田市まちづくり実行プラン・バージョン2」に書いた通り、しっかりと対応していく。

稲垣富士雄議員

質問① 2期目の政治姿勢について

11月16日投票の新発田市長選挙で、4千134票を得て再選されたが、残念ながら投票率は過去最低の35.65%、白票が800票ほどあった。相手方の票も4千715票あった。この結果をどのように評価し、これからの市政運営に反映させるのか。」

質問② 産業振興は具体的にどうするのか

新規の企業誘致で新規雇用500名を図るとあるが、ハローワークの担当者に聞いたところ、以前は買い手市場で現在は売り手市場とのこと。そして業種によって（求人）に偏りがあるとのこと。新しい工業団地は食品工業である。食品加工業は現在求人が多いわりに応募者が少なく、企業誘致に支障をきたすのではないかと心配だ。どのような企業誘致・雇用者確保を図るのか。」

また、選挙期間中に市民と約束した3つの公約について、どのようにして実行実現するのか。具体的な施策・スケジュールは、**質問② 産業振興は具体的にどうするのか** 新規の企業誘致で新規雇用500名を図るとあるが、ハローワークの担当者に聞いたところ、以前は買い手市場で現在は売り手市場とのこと。そして業種によって（求人）に偏りがあるとのこと。新しい工業団地は食品工業である。食品加工業は現在求人が多いわりに応募者が少なく、企業誘致に支障をきたすのではないかと心配だ。どのような企業誘致・雇用者確保を図るのか。」

また、新規食品工業団地の用地買収の目途がついたと聞く。新規（進出）企業契約に向けての具体的な推進策など、現状は計画通り進んでいるのか。また先が見えないのか。完成前に目途をつけないと売れ残る可能性があるのではないかと。現在の状況を聞きたい。」

答弁① 選挙で信任を得られた責任は重大

選挙では「産業振興」「少子化対策」「教育の充実」を3本柱にして住みよいまちづくりに取り組みできたこと、そして人口減少に歯止めをかけるというこれからの姿勢を訴えた。しかし、対立候補との間で際立った争点が見えなかったため市民の関心を得ることが出来ず、今回の投票率になった。しかし、得票率が8割を超えたことは1期目の市政運営に一定の評価をいただき信任を得たものと受け止めている。同時に責任の重大さに覚悟を新たにしたい。今後4年間は3本柱を継続するだけでなく、課題を分析しながら、必要な財源を確保し、効果的な政策を組み立ててバージョンアップする（具体策割愛）。

答弁② 新たに企業誘致専門職員を配置

岡田地区の食品工業団地は排水処理を集中管理しており、新たな分譲計画地も同様に対応する。これは全国的にも珍しく、食品残渣・汚水処理が必要な食品加工業者には大きなアピールポイントだ。早期に完成するように、新たに企業誘致専門職員を配置するとともにトップセールスを行う。

現食品工業団地は面積約11万平方メートル

進出企業11社、従業員約千名だ。新規造成面積はその半分程度であるため、そこで従業員数も約半数の500人を期待している。さらに新工場稼働で流通・原料など関連事業者の雇用も見込まれる。

造成後の誘致・増設の状況だが、操業中11社のうち5社から購入意向があった。併せて食品関連産業に特化した優遇策を検討するなど、新規進出の環境を充実させる。

(株)安田組 新発田市豊町4-3-39 TEL.0254-24-1761

介護老人福祉施設 **陽だまり苑** 新発田市岡田1746-1 TEL.0254-20-3800

複合型福祉施設 **コンフィ陽だまり苑** 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111

四季折々の美味

多奈可や

割烹旅館

新発田市稲荷岡2066

☎0254-41-2013

「旬」を

「座」を

かして

割烹 **志まや** 城下町の味処

新発田市御幸町1丁目1-1 ☎(0254)22-2102(代)

波部入 ☎(0254)26-1515

はな やす

花安 新発田斎場

24時間受付

■斎場 / 新潟県新発田市荒町1521 ■仏事センター / 新潟県新発田市荒町1490

TEL (0254) 22-1320 FAX (0254) 24-5156

| | |
|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町7-1-6 TEL.0254-23-2222 | 茨木建設(株) 新発田市長畑284-1 TEL.0254-23-6851 |
| 飯豊電設工業(株) 新発田市豊町2-18-5 TEL.0254-24-2134 | 篠田労務管理事務所 新発田市新富町1-5-9 TEL.0254-22-5649 |
| (株)伊藤組 新発田市島湯1273-1 TEL.0254-22-4176 | 新発田建設(株) 新発田市富塚1942 TEL.0254-27-5711 |
| (株)イノウエ 新発田市新栄町1-3-2 TEL.0254-22-4056 | 島津印刷(株) 新発田市富塚1419 TEL.0254-27-2101 |
| (株)岩村組 新発田市大手町4-3-21 TEL.0254-20-5550 | (株)新和組 新発田市米倉1287 TEL.0254-28-5011 |
| SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町1-1-3 ストライプビル2階 TEL.0254-24-5121 | 大進電業(株) 新発田市佐々木1895-9 TEL.0254-21-5000 |
| 小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町2-7-7 TEL.0254-22-3497 | (株)大通 新発田市舟入町1-12-5 TEL.0254-26-1191 |
| (株)下越道路 新発田市新富町1-1-5 TEL.0254-23-2296 | 新潟ファームサービス(株) 新発田市五十公野4104-1 TEL.0254-20-3828 |
| (有)クサカバモーターズ 新発田市五十公野4836 TEL.0254-22-6311 | フジマ舗道(株) 新発田市島湯4197-3 TEL.0254-26-5030 |
| (株)こじまホールディングス 新発田市中央町3-5-12 TEL.0254-26-3381 | 扶桑畜産(有) 新発田市米倉宇鳥越4666-1 TEL.0254-28-5136 |
| 小林税務会計事務所 新発田市中央町5-4-27 TEL.0254-22-2705 | 山田建設(株) 新発田市大友3856 TEL.0254-25-0700 |
| 小柳産業(株) 新発田市八幡新田416 TEL.0254-22-7010 | (有)アミックス 新発田市五十公野4837-6 TEL.0254-23-6817 |

「富澤先生と行く忠臣蔵・赤穂の旅」 武庸会たちのためになる珍道中記

吉良邸討入りの立役者は大石にあらす。
溝口揆津守の協力を得た安兵衛が主人公

11月8日朝6時、「富澤先生と行く忠臣蔵・赤穂の旅」一行約20名は貸し切りバスでカルチャーセンターを出発。目的は姫路城と赤穂に残る忠臣蔵史跡の見学である。これは、元禄15年12月14日、赤穂浪士が吉良邸に討入り本懐を遂げ、翌日吉良邸から泉岳寺まで凱旋行進したのとはほぼ同時刻だ。吉良邸討入りは旧暦寅の刻、午前零時頃に始まったが、旧暦では夜明けとともに一日が始まるので、討入りの日は14日となる。

バス車中では新潟大学名誉教授富澤信明先生が、堀部安兵衛が討入り成功の立役者であり、従来の説大石内蔵助が討入りの中心人物と言えないということ証拠を示しながら講義された。

第1講は「大石抜き吉良邸討入死隊計画」だ。これまでの説は、切腹させられた浅野内匠頭の弟・大石が広島本家への左遷が決まったことを受けて大石が円山會議において討入りを決定したとされている。しかし、実は安兵衛が大学左遷決定の前に「大石抜き吉良邸討入死隊計画」を同士の原惣右衛門らとまとめあげ、それを大石に打ち明けたことにより、大石らも参加せざるを得なくなったのである。討入りは大石ら御家再興派と安兵衛ら絶対復讐派との大同団結によって決定されたのだ。

第2講は「大目付溝口揆津守」だ。溝口家の切梅分家の二代目溝口揆津守官就は刃傷事件当時なんと幕府の大目付であり、浅野内匠頭切腹の翌日、弟・大石に閉門(謹慎)を命令した人物だ。このことは地元新発田ではまったく認識されていなかった新事実である。大目付溝口揆津守が安兵衛に吉良邸

屋敷替えの情報を流して吉良邸討入りに協力したフシがあることが、資料の解説で分かってきたのである。吉良邸が城内にあれば討入りなど到底できなかつたろう。

確かな証拠を発見・解説したのは富澤先生であり、疑う余地はないのだが先生の風貌と講談師ばりの話術で、ついつい本当か？との思いにかられる。面白すぎるのだ。富澤先生「面白すぎる新忠臣蔵」執筆中。大河ドラマになれば新発田に観光客殺到

バスはパーキングごとに停車。トイレのみならず喫煙のためだ。このため姫路城入場門限に間に合わなくなりそうになったので、バスは安兵衛が高田馬場に駆け付けた「韋駄天走り」ながらスピードを上げた。姫路城は外観も目を見張るばかりで、さすがに世界遺産になっただけのことはある。本丸・二の丸・三の丸などの城郭遺構がすべて残っており、当事の平城の全体像が一目瞭然だ。

旧姫路城はもと黒田氏の居城で、黒田官兵衛の生誕地だ。官兵衛の歴史館には甲冑や陣羽織などが展示されていて、折しも放送中の大河ドラマの影響で大勢の観光客で賑わっていた。現在、富澤先生は新事実をもとに安兵衛からみた「面白すぎる新忠臣蔵」を執筆中だ。それが大河ドラマにでもなれば新発田にも観光客が殺到するだろう。

第1日目は姫路で宿泊、夕食はつかないため、一行は居酒屋に繰り出し3千円会費で飲み放題で大いに盛り上がった。しかし、飲み放題ではないのにもかかわらず、伝説では呑んべいの安兵衛に負けじと大量の酒を摂取した武庸会嶋谷会長ら数名に翌日車中で罰金5000円が課せられた。千円でもよかったかも。

赤穂では大歓迎を受けて感激。
310年前の縁が受け継がれている

2日目前中は赤穂シティマラソンに参加した新発田市民の中村君と本間さんを新発田藩の五階菱の旗を打ち振ったの助太刀だ。しかし、二人とも足が速すぎたのか、どこを走っているか見つけられず、残念無念。これが本当の「後の祭り」だ。後で聞けば中村君は5位、本間さんは10位で総合7位と見事入賞のこと。応援が功を奏した。

ちなみに、このイベントでは新発田市観光協会もブースを出展し、新発田市の土産を大いにPRし、安兵衛のふるさと新発田から来たと言おう、まるで懐かしい親戚に再会したかのごとく喜んでくれた。

赤穂城近くの土産店「わたや」で忠臣蔵関連のグッズを購入後、観光ガイドの鍋谷さんの案内で、赤穂城、大石神社、花岳寺などを見て回った。

大石神社では参道の両脇に兵馬俑を思わせる義士像が並んでいて圧倒された。義士宝物殿には義士ゆかりの書画・武具などを展示、宮司さん自ら懇切丁寧な説明で、しかも自由に写真を撮らせてもらえてありがたかった。義士木像奉安殿には昭和の名人による一人一作の義士像があった。名品ではあったが羽下修三作の安兵衛像、本当は下戸だった安兵衛に盔を持たせているのはいかがなものか。

次に浅野家菩提寺の花岳寺に行く。山門はもと赤穂城の塩屋惣門を移築したもの。義士五十回忌に建てられた忠義碑が目立つ。その後、寺坂吉右衛門以下、四十六士の墓がある。堀部安兵衛の墓碑も確認できた。大石名残の松はずいぶん朽ちて二代目、しかし初代の切株が大切に保存されてい

た。義士木像堂に展示してある四十七士像は享和2年の義士百回忌に造られたもので日本最古の義士像だ。表情から指先まで細部にわたり丁寧な造りで立派なものである。宝物館の書画の中では表門隊裏門隊討入り前後の双幅が見事だった。見学後は花岳寺住職が自ら茶菓接待でもてなしてくれて、大いに感激した。

2日目の宿では赤穂と新発田の交流パーティが盛大に催され、今度こそ飲み放題で初日以上に盛り上がった。310年前の元禄討入り事件を端緒にした赤穂と新発田の濃密な関係はまことに不思議な縁であるが、これからも大切に交流を続け「義」の心を後世に語り継ぎたいとの感を新たにされた。

最後に、長旅のバス車中、面白くてためになる話で盛り上げてくださった富澤先生に感謝申し上げる。



▲交流会



赤穂城跡▶

歳末感謝祭

正月用切花、農家の手づくり餅、越冬野菜が満載!!

12/20(土) ~ 31(水)

12/31(水) 9:00~16:00
1/1(木) ~ 1/3(土) 休業
1/4(日) ~ 1/5(月) 9:00~17:00

予告 新年初売り 1/4(日)・1/5(月)

農家の直売所 **とくとく市場**

●新発田店 9:00~18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229

●松崎店 9:00~19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229

たけつねかい 武庸会

結成百周年記念事業募金・募集中!

ふるさと・新発田の誇り! 堀部安兵衛を顕彰しましょう

寄付金は、①義士堂・義士人形の修繕と修復 ②記念誌・子ども向け啓蒙パンフの出版、式典・記念講演会の開催等にあてます。

《金額》

(1) 一般個人 ……1口 1,000円

(2) 法人・篤志家 ……1口 10,000円

(3) 武庸会会員 ……1口 10,000円

※可能な場合は2口以上のご寄付をお願いします。

《納入方法》

(1) 実行委員会役員がお願いいたします。

(2) 下記武庸会事務局でも承ります。

(3) 口座振込も可能です。

新発田信用金庫 本店
普通口座 0467254
武庸会 嶋谷次郎八

武庸会事務局 新発田市中央町3-7-2
まちなか・新発田市観光協会内 TEL0254-26-6789

増える認知症患者、地域での見守りを

新発田市の認知症患者は
およそ4千〜5千人と推定

高齢世代の増加により認知症の方が増えている。新発田市でも例外ではなく、全市でおおよそ4千〜5千人程度認知症の方が存在すると推計されている(65歳以上の高齢者の6人に1人程度・グラフ参照)。

推計と云うのは現在実数を把握する確実な手段がないからだ。市高齢福祉課では介護保険の認定申請時に医師の意見書が必要なことから、この程度の数がある程度把握できるが、申請は任意であり全員ではない。また、認知症があっても自立している場合や、自分は認知症だと認識していない場合などもよくある。

認知症は脳の病気であり、
加齢による症状とは異なる

厚生労働省によれば「認知症」とは後天的に脳神経細胞や神経伝達細胞が死滅したり、極端に働きが悪くなることにより、様々な障害が発生して日常生活に支障が生じ、それがおよそ半年以上続く状態を指す。

認知症を引き起す病気は数種類あり、最も多いのが脳細胞がじわじわと死んでいく「変質疾患」と呼ばれるもので、アルツハイマー病、前頭・側頭型認知症、レビー小体病などがある。次に多いのが脳梗塞・脳出血・脳動脈硬化などのために、脳神経細胞に十分な栄養・酸素を届けることができず、結果的に脳神経細胞が死滅したり、神経伝達系統が壊れてしまう脳血管性認知症だ。

症状は加齢によるものとは異なり、経験したことがすべてを忘れてしまう、親しい人なのに誰なのか分からない、頻繁に紛失・置き忘

れをする、食事したことを忘れる、約束したことを忘れてしまう、曜日や季節が分からない、なれたはずの道なのに迷ってしまう、突然怒ったり泣いたりする、計画を立てることが出来なくなるなど。ただし、感情そのものがなくなるわけではない。

認知症と似た症状は他の病気でも見られるし、ストレスによる場合もあり、専門医による早期の診断が有効だ。「特效薬」はまだ開発されていないが、病気の進行を遅らせたり、対応・介護方法を知ることでより適切なケアをするのが可能になるからだ。

「認知症は高齢になるほど発症率が高くなるため、今後は高齢化の進行で認知症の方が増え、ますます増えることが確実です。もう家族、施設、行政だけでは支え切れません。誰でも高齢になれば認知症になる可能性があるのですから、市民一人ひとりにぜひ自分の問題として向き合ってもらい、認知症の方を地域で支える仕組みを作らねばなりません。簡単なことではないのですが、何と云っても本人にやって住み慣れた自宅(地域)が一番落ち着くわけですから、話すのは市高齢福祉課係長の山幸恵さん。

「まずはお近くの地域包括支援センターへ気軽に相談してみたいです」

相談窓口は市高齢福祉課(市役所)ほか、中央地域包括支援センター(いきいき館)26・2400、東地域包括支援センター(ヴァラ館)31・2000、西地域包括支援センター(つきまの里)32・3392、7(南地域包括支援センター)コンフィ陽たまの苑24・1111、北地域包括支援センター(健康プラザ)41・46

40)がある。それぞれ主任介護支援専門員、保健師または看護師、社会福祉士を配置し、相談者の自宅に訪問しての相談も行っている。「まずは気軽に相談してみたいです。認知症だけでなく、高齢者に関する様々な相談に総合的に対応します」(同・山口幸恵さん)。

このほか、認知症に関する専門医療機関として認知症疾患医療センター(黒川病院専用)電話47・2640がある。また、徘徊等で行方不明になった場合の捜索には、はいかいシルバースOSネットワークシステム(新発田警察署)31・0100が活用できる。

認知症の方への対応や災害に備えて「近所力」の再構築が求められている

地域で支える仕組みとは、どんなものか。たまたま、「認知症は恥かしい」とはありませぬ。誰もがなる可能性がある。普通であつたおばあちゃん認知症なんだって、てみんなんに知ってもらって、徘徊しているのを見つけたら家に送ってもらったり、出来なことを助けてあげたり、ご家族が介護で疲れていけば声を掛けて話を聞いてあげたりと、昔であればごく普通だった「近所力」を発揮できるように、地域の絆を強めることも仕組みの1つである。

これは地域防災対策にも言える。11月21日に発生した長野県北部地震は自治会が災害時住民支え合いマップを作成、要介助者や高齢者がどこにいるかを明示し、誰が誰を助けるかを決めていた。このとき救助されたのは要介助者や高齢者だけではない。27棟が全壊したが、子どもや若い人も救助され、犠牲者は一人も出さなかった。個人情報保護法もあって自治体から情報

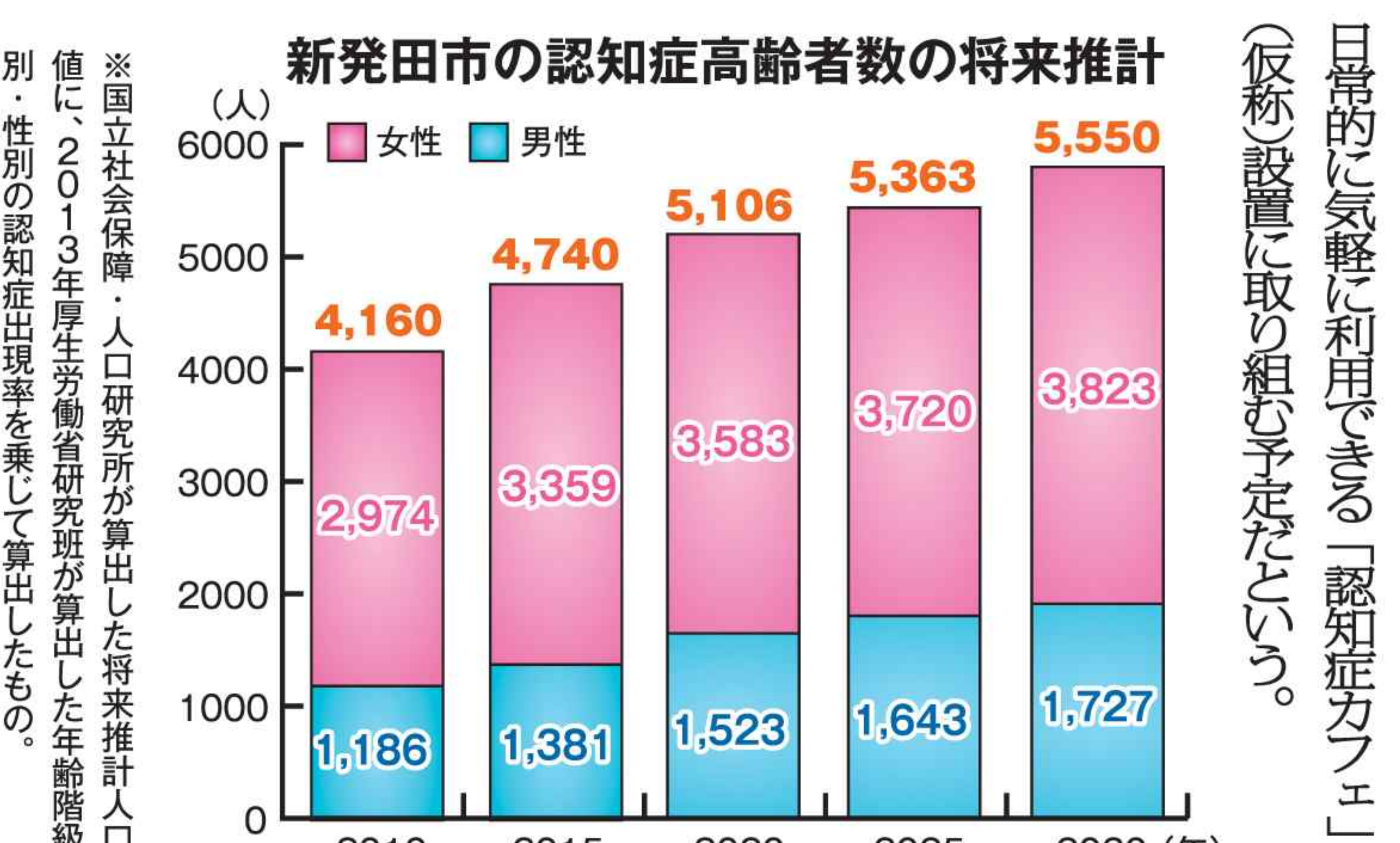
を入手することは難しいので、地域の自治会で自主的に情報を把握・共有する必要がある。

地域で認知症の方や家族を支えるために
市で行っている様々な取り組み

- ① 認知症サポーター養成講座
認知症を理解し、自分のできる範囲で、認知症の方や介護する家族を見守り支える人を増やすことが目的だ。受講者はすでに4千人、地域・学校・職場に講師が呼ばれて話す「出前」も実施中。7月には小学校で子ども向け講座を実施した。
- ② 認知症地域支え合いメイト養成講座
前項の進化形で、修了後は地域で認知症の方の話し相手・ちょっとしたお手伝いなどをしている予定。
- ③ 認知症の方を介護する家族のついで
認知症介護者がお互いに介護の経験や悩みを話し合う場として市が開催。また「認知症の人と家族の会」では毎月第3土曜日の午後、新発田市ボランティアセンターで「認知症家族交流会」(お茶・お菓子代300円)を開いている。

この他、来年度は認知症の方とその家族が日常的に気軽に利用できる「認知症カフェ」(仮称)設置に取り組み予定だという。

※



自家焙煎珈琲 カフェ ビバーク

コーヒー通が集うのは、
ランチと風景が抜群の温もりカフェ

香り高く、舌触り滑らか、まろやかな余韻を残すコーヒーが味わえるカフェには自然とコーヒー通が集まってくる。コーヒーに負けず劣らず客を惹きつけるのは、オーナー手作りの食事メニューの数々。かつて外歩きで培った舌が作り上げる4種のパスタや洋・和風のハンバーグ、新発田産の米を使った焼きカレーにピラフと、どれも味にうるさい人々をうならせる。

春は桜、秋は紅葉、そして今は一面に広がる雪原を眺めながら温かいもてなしとコーヒーの香りに包まれる。日常を忘れ上質なランチタイムをお望みなら、ぜひともこちらのカフェでビバークしてみては。



山小屋で寛いでいる気持ちにさせる店内



お客様との会話が楽しみと、おもてなしに愛情がこもる奥様の斎藤京子さん

デザートもご主人手作り。ふわふわのシフォンケーキセット(コーヒーまたは紅茶付き) 630円(単品 430円)

中南米を中心としたご主人の舌が選んだコーヒー10種は間違いなく旨い。ブレンド(100g・400円)など焙煎したて、引きたてを持ち帰ることも可能

甘さ控え目、大人の味チーズケーキセット 680円(単品 480円)

自家焙煎珈琲
カフェ ビバーク
☎0254-20-7883
住/新発田市貝屋32-5 営/10:00~17:00
休/水曜 収/28席 P/7台

読者モニタープレゼント

カフェビバークお食事券(500円分)

本紙感想・ご意見、住所・氏名・電話番号を明記の上、表紙左上の住所宛までハガキにてご応募下さい。抽選で5名様に引換え券を差し上げます。
※平成27年1月26日(月)必着

SOP
イチオシの味

ガーリックバターが効いたご飯にほどよい辛さのカレーがマッチ。チーズのとろ〜り感が後をひく焼きカレー、スープ・デザート・ドリンク付き 880円。+100円でサラダが付く